

事業実績報告書

様式2
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-17	講座名	春休み特別企画 長谷川明子先生と学ぶ生物多様性・ビオトープ講座
記載日	2022/3/29	団体名・企業名	東邦ガス株式会社
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>東邦ガス ガスエネルギー館で、生物多様性とビオトープについて長谷川明子先生から講義を受けた後、実際にビオトープに入って生き物を観察し、生物多様性について理解を深めていただく講座。参加者は、中学生を中心に、親子の参加者を含め20名。</p> <p>コロナ禍での開催のため、ビオトープでの観察の際、班分けをして、実施するなど工夫して開催。なお、本講座の様子を、当社の環境への取組み全般に関し意見交換をする環境ダイアログに参加いただいた大学生6名にも見学いただき、意見を頂戴した。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
3月29日 東邦ガス ガスエネルギー館ビオトープにて生き物を採取する参加者		3月29日 東邦ガス ガスエネルギー館ビオトープにて、採取したやごを分類、観察する参加者	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>生物多様性に関する講座は毎年開催してきたが、小学生の親子が中心だった。今回は、小学生親子に加えて、初めて中学生14名に参加いただき、長谷川先生から生物多様性について、わかりやすいながら、従来より深く、詳しく説明いただいた。その後、実際にビオトープにおいて、池および周辺での生き物の採取や観察を行った。</p> <p>参加の中学生や親子も、環境問題への意識が高く、かなり知識もあったこともあって、体験によって更に多く感じ取っていただき、また参加したいとの声をいただいた。これまで、なかなか、交流の機会のなかった中学生とも交流できたことに意義を感じており、来年度以降も継続して開催していきたい。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・参加の中学生は、生物に詳しい生徒も多かったが、長谷川先生の説明が広く、深みがあり生物多様性の理解が深まった。また、やごの採取や種類の特定は経験がなかったようで、池で採取した4種類のやごの分類や観察から、生物種や食物連鎖にも興味をもってもらえた。 ・参加の小学生の質問に、中学生がさまざまなアドバイスをするなど、参加者相互のコミュニケーションにより講座が充実した。 ・保護者のかた自身も、生物、特にやごのような昆虫を採取した経験は少なく、お子さんを含め、座学での理解が深まったと好評いただいた。 			